

第35号 発行 2012年6月10日
柳瀬川町内会 広報部

柳瀬川の今昔

会長 竹前栄一

町内会名ともなっている柳瀬川は、狭山丘陵から流れ出し、志木で新河岸川に合流する全長二十キロ弱の一級河川です。

一万年くらい前は、志木付近の柳瀬川は河口に当ります。証拠として富士見市の水子貝塚等貝塚が数多く発見されています。

江戸時代に入って、新河岸川と川越を結ぶ舟運が始まり、柳瀬川の合流点に引又河岸（市場付近）が開かれ物資が行き来し繁栄しました。古老の話では、夏にはイロハ橋から飛び込むことが出来るほどの水深があったとの事ですが河川の改修により水深が浅くなりそれと共に舟運も衰退してい

きました。

又、玉川から分水した野火止用水を引又まで引き、イロハ橋を通って宗岡に水を引き新田開発を行いました。現在市場坂上の交差点横に史跡を展示しています。

近代に入り、首都近郊の都市化が柳瀬川流域にも押し寄せ、七十年代頃までは、雑排

水の流入によって急激な水質汚染が進みましたが、七十年代後半頃から下水道の整備により徐々に改善されています。

上流には東京都の下水道処理施設があり、処理水が放流されています。志木近郊では平常時の流量の約半分が処理水の放流水で、今後この割合はさらに増えています。

「柳瀬川子ども会」も未だ僅かですが会館裏の土手に「彼岸花」等を植え増やしている他、四月には「旗桜」の開花状況の案内板を立てました。

改修してから三十年ほど経ち河床に土砂が一メートル程も堆積し洪水の恐れが出てきました。現在浚渫工事を進めていますが予算が少ない為、遅々として進まず、年五百メー

題となります。

現在の柳瀬川は、「あゆ」も釣れるほどになり、冬には「バードウォッキング」で賑わい、春には大勢の花見客が押し寄せ大変な賑わいです。夏から秋にかけてはバーベキューをしながら川辺で遊ぶ姿が多く見られるようになります。

近頃はボランティアが、土手沿いに「コスモス」「彼岸花」等を植え一年を通して楽しむことができます。

「柳瀬川子ども会」も未だ僅かですが会館裏の土手に「彼岸花」等を植え増やしている他、四月には「旗桜」の開花状況の案内板を立てました。改修してから三十年ほど経ち河床に土砂が一メートル程も堆積し洪水の恐れが出てきました。現在浚渫工事を進めていますが予算が少ない為、遅々として進まず、年五百メー

トルずつの進捗です。その為大洪水時には大排水側に逆流して流れが悪くなり淀み悪臭、虫が湧く等の苦情が出ています。柳瀬川の浚渫が終らなければ大排水の淀みも解決できません。



市役所、朝霞県土木整備事務所、鈴木県議員にも実情を訴えていますが取り敢えず現在は予算内の工事との事。これからも柳瀬川の環境を大切にして、皆から愛され親しみのある川にして行きたいと思います。

これからも柳瀬川の環境を大切にして、皆から愛され親しみのある川にして行きたいと思います。

柳瀬川町内会は、とても小さな町内会ですが人々がとて

満開の桜の下で

四班 栗田真美

二〇一二年
お花見レポート

も親切で、優しく助け合いのある町内会だと思います。
十年ほど前に子供会の会長を務めさせていただきました

今年のお花見は四月八日晴天。柳瀬川の桜が満開のもと盛大に行われました。

昨年は大震災のあと、また私事ですが小田原より六年ぶりに我が家へ帰ってきて引っ越しの後片付け等とても忙しくお花見する余裕はありませんでした。

また昨年四月より初めての班長となり、右も左もわからぬまま町内会の方々にご指導いただき一年を終え安堵の気持ちでとても楽しいお花見でした。

が、その際も多くの方々のお手伝いがありバーベキューや夏休みのラジオ体操、花火大会など、当時は町内会館がなく、城町内会の会館を旧田村町内会長の口利きで借りることができて子供たちとクリスマス会を開催することができたことも思い出しました。

町内会の行事も様々あり、お花見、市民体育祭や敬老会などの時は大きな鍋でつくる豚汁がとてもおいしく、これを目当てに来ると笑っておっしゃっている方もいらっしゃいました。さくら会の映画鑑賞や茶話会など、町内会館ができるさらに交流の場も広がり、なによりも町内会の方々が若々しくいきいき活動しております。



防犯パトロールの見回りなど、ご尽力もあり治安もよく、いつもきれいな町内だと思います。

これからも柳瀬川町内会発展のために、新しい方も古くから住んでいる方も楽しく、協力していきたいと思います。

おはなみ

六班 ゆもとりのん（小二）



ちょうないかいのおはなみにいきました。

ちょうないかいのうらの、やなせがわのどでやりました。おとながたくさんとこどもがらにいました。

おいなりさんと、ふとまきと、とんじるをたべました。

おかしもいっぱいいたべました。

とてもいいてんきだったのでは、ごはんがいつもよりおいしかったです。

たべおわったあと、みんなでけんきにあそびました。

たのしかったので、らいねんも、おはなみがしたいです。



志木市の大そうじ 町内清掃レポート

五班 鈴木利也

薰風の中、朝早くから町内の方々が集合場所の町内会館に集みました。

いつものメンバー、子供たち、今回は多分、町内には「一人」しかいない？妊婦さんまで参加していただきました。

車手、ゴミ袋を支給されて

思い思いの方向へ清掃に向かいました。しかし、普段、清掃に心がけていただいている

パトロール隊の方々や、町内の皆さまのおかげで大きなゴミは見当たりません。大排水の柵の中などをゴミ探しに歩く姿も見受けられました。

皆それぞれの成果を持つて三小の集積場所へ・・・。クリアファイルをいただき、町



「みなさん！お疲れ様でした」と思ったら、もう飲んでいる奴がいる。誰だ？ 誰だ？「すいません」私でした。

また、秋の町内清掃をよろしくお願ひいたします。本当にお疲れ様でした。

内会館へ戻ったものの「解散」しないのが我が柳瀬川町内会のすごいところ！会館前の駐車場の草刈りをする人、会館内の掃除、雑巾掛けをする人。

我が町会は、働き者だけです。みなさんの協力で町内も会館もピカピカ！きれいになりました。みんなで協力し午前中に終了。

としをとつても 明るく、楽しく

広報部 奥村

いつまでも筋肉や骨を
きたえよう

かぜなどで数日寝込むとか、
雨天でしばらく外出を控えた

りするだけで、何かにつけて
動くことが億劫になることがあります。これが体力の衰え
につながりかねません。筋肉
の力や骨の強さが弱くなるこ
とが心配です。

室内でもちょっとした段差
につまずいたり、椅子とテーブルの間を急いで通り抜けよ
うとして、目測を見あまって
足を力いっぱいぶつけたり
と、思いがけないアクシデントに出会うことがあります。
散歩には毎日出かけましょ

う。「一日一万歩」をといわれ
ますが、なかなか簡単ではありません。大きくかまえないで、一日の散歩は十分でもいいから出かけることが大切です。

椅子に座ったまま、図のようにして、ふくらはぎの筋力を
保持が簡単にできます。

ここから、筋肉や骨の弱体化を防いでいきましょう。
ふくらはぎは第二の心臓といわれています。ふくらはぎの血流をよくすることで、全身の血液の循環に好影響を与えます。

一日三食バランスよく 食べましょう

健康保持に何より重要なのは、食事です。もう年だからと言わないで一日三食を守りましょう。そして食事の内容も、主食（ご飯・麺・パンなど）、

主菜（肉・魚・大豆食品）、副

菜（乳製品・野菜・果物・海草）

など一日合計十点を目指すなど、バランスのよい食事をしましょう。又食事の量が減ると、体力をはじめ、心身の「はたらき」が衰えてきます。

「よく噛むと頭がよくなる」といわれますが、食べ物をよく

く噛むと、脳を刺激し、脳細胞の働きが活発になるといわれています。また固いものや纖維質を多くふくむ食べ物を、きちんとよく噛むことが続けられれば、飲み込むことや誤飲解消にも大変役立ちます。



口の中は
いつもきれいに、健康に

「歯と口腔をきれいに」を心がけましょう。歯と口の健康を守ることは、全身の健康に関係します。歯がしつかりしているかどうかは、栄養がきちんと取れているか、体を動かすときに歯を食いしばれるかなどに関係します。口腔内

に細菌が繁殖すると、口内炎になつたり、肺炎を招いたりすることも少なくありません。

時間をつくって

外出を



「わが家は一番」でしょが、一日をほとんど家の中にこもっていると、使わない足腰は衰え、食欲も低下し、気がつかないうちに体力が落ちていきます。家中だけの刺激ですと、脳も衰え、認知症を招きやすくなります。

他人とおしゃべりをしたり、口を開けて笑うことは全身の健康に大いに役立つことです。ご近所どうしのお付き合いを広く、にぎやかにしていきましょう。

趣味の会に 参加し、 楽しみませんか

五班 高野笑子

り、梅の花が枝にくっつかな
かったり、サルボボのお腹か
ら綿が飛び出したりその他に
も多々ありましたが一八回目
に作った創作花器はとてもす
ばらしく個性的でした。



会員九名で羽子板の張絵を
しました。なにしろ初めての
作品で一日では仕上がりませ
んでしたが、あーでもない、
こーでもないとお茶を頂きな
がらのひと時はあつという間
に過ぎていきました。「次回は
何を作るの?」と会員のみな
さまは意欲満々、でも失敗も
ありました。匂袋に入るラ
ベンダーのエキスが不足した
と思っています。



出来上がった作品を持って
『ハイポーズ』で写真を撮った
り、また会員のみなさまが氣
に入ったものを二個、三個と
作ってお友達に差し上げたり
もしていらっしゃるようです。
明るい会話、珍味でお茶・
洋風あり、和風ありみんな手
作りです。
会員同士の楽しい会話もは
ずみ料理のレパートリーも増
えるかもね。

町内会のみなさま気軽にね

出かけになりませんか。古き良きものと新しいエッセンスを取り入れながらお互いに協力し合って柳瀬川町内会の糸を深めて行けたらと私も一生懸命お手伝いさせて頂きます

のでどうぞよろしくお願ひいたします。

金環日食

見ましたか？



広報部 三井康継

いました。

以前の皆既日食は、生憎の曇り空でしたが、今回はバッチリ見ることができました。

今年は天文現象が多い年で

す。五月二一日の金環日食にはじまり、六月四日の月食、(こちらは次が十五年後!)、最後は八月一四日の金星食までたくさん楽しめます。

もしかしたら、ロンドンオリンピックの日本の金メダルもたくさん見られるかもしれませんね!

鳥害の対策



広報部 川口 勲

駐車場等々が堆積物で困るこ

とはありませんか。

我が家横に電柱があり電線がちょうど駐車場の上にあります。ため車の屋根、ポンネット

の上には常に鳥の落とし物があります。特に秋の木の実が熟れる頃にはその色取りと量の多さはたまたものではありませんでした。また車カバーを掛けるにも着脱が大変で一事です。そのため常に洗車をしなければならず鳥との戦いで明け暮れしていました。

何か良い方法はどう考えていましたが妙案もなく何十年も過ぎてしましました。

やっと最近、東電に苦情処理を担当する部署もあると思いつきカスタマーセンターへ電話をして担当部署へ電話を繋いでもらい事情を説明しました。

完全解決とは言えないものの処置前と比較し激減しているのが感じられます。

尚、鳥害については東電ばかりではなくNTTでも同じ対処をしてくれるようです。もし困っている方がいましたら一度相談してみてはいかがでしょうか。

朝の七時過ぎだというのに夕方のような空の色。これが日食なんですね。

柳瀬川町内会の皆さんぞれぞれ日食メガネやカメラを持って、この珍しい現象を大人は子供のように、子供たちは全身でこの現象を楽しんで

くすぐ措置はできないものの二ヶ月ほど待つてほしいとのことでした。その後、予定通り二ヶ月程で施工を行ってきました。

対策は、現在ある電線の上に鳥害ワイヤー(鳥がつかまれない細い線)を配線、また電柱上のアーム部分にはバードスパイク(鳥が止まれないよう針先を上に向いた装置)を設置しました。鳥は飛び立つ時に糞をするようでワイヤーの配線は電柱から四方を四メートル程必要とのことでその位置にある全ての電線に施して行きました。

鳥害とは鳥の糞害です。みなさんの家のベランダ、屋根、

聞くところでは、やはりこのような苦情が結構あるらしくてみてはいかがでしょうか。

消火器が朽化した 処分方法

広報部

「消防法による消火器」 の処分方法

一般ゴミとして回収できない
いため専門業者に依頼しない
と廃棄できません。現在では
は消火器メーカーの業界団体
である【社団法人日本消火器
工業会】が全国的なリサイクル
システムを構築し、「特定窓口」
を設置して古い消火器を
安全に回収しています。

不燃物排出日にゴミ集積所
に消火器が廃棄されているの
を見かけることがあります
志木市では消火器の収集は行
なわず不燃物排出日にゴミ集
積所に出しても市では持つて
行ってくれません。

消火器が古くなつても処分
の仕方が分らず困つていませ
んか。では消火器の処分はどう
すれば良いのでしょうか。

消防器には国家検定を受け
た「消防法による消火器」と「エ
アゾール式消火具」がありま
すが下記の方法で処分してく
ださい。

志木市内の「特定窓口」

【志木防災設備】

志木市柏町 4-3-37
☎048 (474) 0059

但し、引き取りを依頼するには
「リサイクルシール」「運搬・保
管費用」がかかります。

工アゾール式
簡易消火具



志木防災設備で料金を確認
したところリサイクルシール、
運搬・保管費用をセットで一
本当たり一五〇〇円でした。
利用時には再確認してください。

い。

(注) 二〇一〇年以降に製造
された消火器は製造時からリ
サイクルシールが添付されて
いるのでシール購入は不要で
す。

(注) 器具本体に「エアゾー
ル式簡易消火具」と表記して
あります。

「エアゾール式簡易消火具」
は消防法上では消火器とはみ
なされず他のスプレー製品と
同様に扱われますので、中身
を最後まで出し切り本体に穴
を開けた後、市の不燃物収集
日にリサイクル資源としてゴ
ミ集積所に出してください。

*処分法は市の環境課で確認
した結果です

*中身の薬剤の出し方は製造
元に問い合わせてください。
教えてくれます。





一班 小嶋優一

はじめまして小嶋と申します。

私たち家族は、私、妻、子ども二人（二歳、〇歳）の四人で板橋区より引っ越してしまいました。

静かでのびのびと子育てで

きそな環境が、一目でとてもきにいりました。ご近所の方も良い方で安心しております。

子ども達はまだ小さく時々騒がしくしてしまったり、ご迷惑をおかけすることもあると思います。

また、町内会も不慣れなため、お手数をおかけすることもあるかと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。



五班 中川博之

昨年 富士見市から引っ越しました。平日は、仕事で夜も帰りが遅く、ご迷惑をおかけするこも、あるかと思いますが、何卒よろしくお願ひいたします。

柳瀬川町内会には ホームページが ございます。

<http://yanasegawa.life.coocan.jp>



前にきていた回覧を見直したり、町内行事予定や町内会館の予約状況を確認したりすることができます。パソコンだけではなく、携帯電話でも一部の情報をることができます。

新緑も濃緑となり暖かく過ごしやすい日々が続き、目の前に暑い夏が迫ってきています。

広報部も新年度に入り新しい部員も増え、みんな一丸となり第一回目の広報を無事発行することができました。

今年もまた電力不足のようですが、広報部も夏枯れしないように冬号の発刊に向けエネルギーを蓄えていきたいと考えています。

広報やなせがわ・第35号
【編集】

柳瀬川町内会 広報部

川口・奥村・三井

鈴木・竹前

編集後記